

目標達成計画

作成日: 令和2年12月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム開設時からの職員も一緒に、地域に密着した事業所としての有り方などを含め、法人理念に事業所独自の理念の作成を検討する機会を持つことを期待したい。	管理者を中心に、職員も参加し事業所独自の理念を作成し、より団結した事業所となれるように取り組む。	ミーティングの際に職員からの意見を聞き取り、事業所独自の理念を作り上げる。	3ヶ月
2	37 (16)	災害発生時に職員のみでの避難誘導は困難であり、人的支援は必要である。防災訓練時から地域住民の参加が望ましいことから、開催時期を含めた今後の協力体制の構築について検討することを期待したい。	災害発生時の支援につながるよう、日ごろからの地域の住民との交流はもちろんの事、地域の行事への参加を行い、事業所が開催する行事にも参加していただけるようお声掛けし、関係を構築していく。	コロナ禍での実現が困難ではあるが、避難訓練時には地域の役員の方とお会いし、その方の時間に合わせて、訓練を実施する。地域住民の方にお声かけをさせていただき、お一人でも参加していただけるようお願いする。そこから交流を発展させていく。苑の行事と災害訓練を組み合わせ、地域の子供たちも参加していただけるような、催しを計画する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。